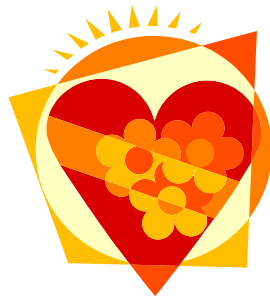


# 青少年ボランティアリーダー 養成講座2006



## 参加者募集

近年では全国各地の大学においてボランティアセンターを設置する動きが活発化するなど、高校生・大学生を中心とした若い世代のボランティア活動の意義が大きくクローズアップされつつあります。社会の中で学び、市民として地域に貢献するボランティア活動が、社会性・協調性を養った人材の育成につながるという認識が広まっています。

「ボランティアリーダー養成講座」は、未来のボランティアリーダーの育成を目的に、活動をする上で知っておいた方がよい心構えや技術について、実際にボランティアを体験する中での発見や、人々とのふれあいをとおして学び、身につけてもらえるようなプログラムを組んでいます。また、後期では「小中学生ボランティア講座」の企画を用意しており、小中学生の良きリーダー役として、活動してもらいます。

「ボランティアに関心はあるが、どうすればできるかわからない」「活動はしているが、もっと色々なことを知りたい」など、ボランティアに興味をおもちの方は、お気軽にご参加ください。

【プログラム】 裏面

【主会場】 越前市福祉健康センター（アルプラザ武生4階）

【参加対象】 高校生以上30歳未満で、ボランティア活動に興味をもっている方20名

【参加費】 無料

【主催】 越前市社会福祉協議会ボランティアセンター

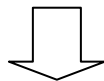
【申込問合せ】 下記の様式を切り取って提出（Fax可）またはお電話で

〒915-0071 越前市府中1-11-2 越前市社会福祉協議会  
電話（0778）22-8500 Fax（0778）22-8866

住所	〒 -		
フリガナ		性別	男 女
氏名		年齢	才
電話	( ) -	携帯	( ) -
学校	学校 年		
勤務先			

プログラム《前期》連続講座ですが、単発参加も受け付けます。事前に相談ください。

1回	9/9 (土) 9:30~12:00	ボランティア室
内容	開講式 挨拶「なぜボランティアリーダーを養成するのか」 実技「ガイドヘルプ(視覚障害者の移動介助)」 講師：越前市ボランティアセンター運営委員長・歩行訓練士 真家 徹氏	
2回	9/23 (土) 9:30~12:00	大会議室
内容	体験談「介護への思い」 受講者と同年代の講師が老人福祉施設で働くようになったきっかけと、 現在福祉の現場で感じる思いについてきく。 実技「車いす利用者の移動介助」 講師：シルバーハイツ宮崎 介護員 清水 耐樹氏	
3回	10/1 (日) 9:30~12:00	大会議室
内容	実技「聴覚障害者とのコミュニケーション技法」 講師：光道園 援助員 嵯峨崎 友華氏	
4回	10/9 (祝) 予定	
内容	ボランティア体験「視覚障害者福祉協会との外出企画」 1回目に学習したガイドヘルプの技術を活かし、視覚障害者の方をガイドして外出をする。	
5回	10/22 (日) 9:30~12:00	大会議室
内容	体験談「青年海外協力隊に参加して」 青年海外協力隊活動をおして知った発展途上国の現状や日本との文化の違いについて、 また講師自身が感じるボランティア活動の意義と魅力についてきく。 講師：青年海外協力隊OG 瓜生 悠子氏	
オプション1	10/29 (日) 予定	
	ボランティア体験「(仮名称)福祉健康市民フェスタでのボランティア」 福祉や健康に関する活動をしているボランティアが集まり、日ごろの活動紹介や各種コーナーを開催するイベントに、当日ボランティアスタッフとして参加し、来場者の介助やコーナーの手伝いなどを行う。	
6回	11/11 (土) 9:30~12:00	大会議室
内容	グループワーク「講座のふりかえりと小中学生体験くらぶに向けての準備」	
オプション2	11/12 (日) 予定	
	ボランティア体験「障害者ふれあいサロンメンバーとの外出企画」 市内のハンディをもつ仲間たちでつくる「ふれあいサロン」のメンバーと一緒に外出する。一人ひとりのハンディに応じたサポートを行なう。	



《後期》 小中学生ボランティア講座のリーダーとして活動

7回	11月~2月予定
~	小学5年生から中学3年生までの子どもたちを対象としたボランティア講座に
11回	リーダーとして関わり、助言や見守りを行う。

\*参加者全員の保険は、主催者側で加入します。